

# 2024年1-3月期の小売売上高は8.2%増



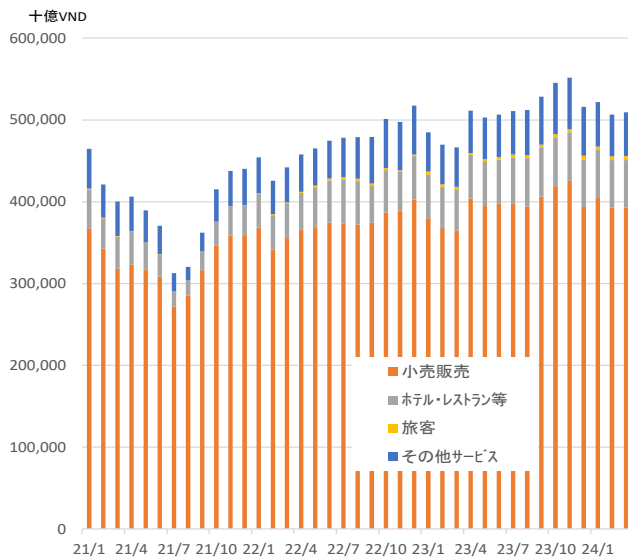
## 《2024年1-3月期の小売売上高は前年同月比8.2%増》

ベトナムの2023年1-3月期の小売売上高（推定値）は前年同期比8.2%増の1,537兆VND（ベトナムドン）だった。内訳をみると、小売販売は同7.0%増の1,190兆VND、ホテル・レストラン等が同13.4%増の174兆VND、旅客が同46.3%増の14兆VND、その他サービスが同9.5%増の158兆VNDとなっている。既にコロナ後の経済活動正常化の影響は一巡しているが、外国人旅客数が1-3月期に同1.7倍の464万人になるなど大幅増が続いており、これがホテル・レストラン等や旅客の売上高を押し上げ、小売売上高の伸びに貢献している。

小売売上高の前年同月比増減率は1月が7.6%増の5,217兆VND（確定値）、2月が7.8%増の5,065兆VND（確定値）、3月が9.2%増の5,093兆VND（推定値）となっているが、2023年12月の確定値が大幅な下方修正によって0.3%減の5,159兆VNDに一時的に落ち込んだ反動が見込まれたこと、低金利環境、株価上昇による資産効果、外国人旅客数増加の貢献などの消費押上要因を考慮すると、1-3月期の小売売上高の実績推定値の伸びを力強い回復と評価することは難しい。しかし、輸出回復による生産活動の回復が本格化すれば、雇用者所得増加を通してベトナムの消費活動が押し上げられ、今後の小売売上高の増加ペースが加速することが期待できる。

以上を考慮すると、ベトナムの小売売上高は産業活動の回復に裏打ちされた力強い回復の入口に至っているとみることができる。注意すべき点としては、ベトナム政府が2023年7月から実施してきた付加価値税率の10%から8%への引き下げが2024年6月末で期限を迎えることだろう。延長されなければ、5月以降の単月の小売売上高の変動が激しくなるリスクや一時的な消費減退のリスクがある。また、ベトナムの生産活動回復が海外需要の動向に大きく依存している点にも注意すべきだろう。

図表1 小売売上高の金額推移



注 2024年3月は推定値、それ以外は確定値を用いている

出所 ベトナム統計総局のデータをもとに当社作成

図表2 小売売上高の前年同月比増減率推移



注 2024年3月分は推定値

出所 ベトナム統計総局のデータをもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20240402

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。株式は、価格変動リスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。